

包装管理士講座

■受講募集期間：2011年2月14日(月)～4月8日(金)

斯界の権威者・経験者を講師陣に迎え、短期集中で実務研修
包装・流通のスペシャリスト養成講座

短期集中で
包装の実務が
身につく



会期：2011年6月1日(水)～9月9日(金)〈13日間〉

主催： 社団法人 日本包装技術協会 (JPI)

今、求められる知識・情報を幅広く習得

本講座は、包装産業に携わる方々にとって必要不可欠な知識から、社会的ニーズの変化に対応した最新情報を中心に編成しております。

大きな特徴として、

- ① 受講生並びに研修委員が合宿研修を通して、目的意識の明確化、コミュニケーションを図り、有意義な交流を行います。
- ② 一般講義は受講生の最寄会場で効率よく、幅広く習得ができます。
- ③ ケーススタディでは選択コースごとに包装を実際に企画・設計・作成し、グループによる討議、発表、評価をし、実務に即した体験が習得できます。
- ④ 新しい時代に即応する人材の養成を行います。

本講座は前年度までに10,624名の包装管理士を送り出し、その活躍ぶりは各界において多大な評価と注目を集めております。

どうぞこの機会にさらなる知識の習得をご検討下さい。

第46期 包装管理士講座(平成23年度)研修委員

(敬称略)

研修委員長 牧野 輝男 牧野技術士事務所 代表(包装専士)(元 酪農学園大学 教授)

副研修委員長 酒井 光彦 (社)日本包装技術協会 専務理事(包装専士)

研修委員 秋好 敏雄 大石産業(株) 技術部 技術グループ
" 石塚 義夫 富士フィルム(株) 富士宮工場(包装専士)
" 井上 伸也 日本包装管理士会 会長(包装管理士)
" 加藤 登 東海大学 海洋学部 学部長
" 木村 博行 レンゴー(株) 執行役員
研究・技術開発部門 パッケージング技術開発本部 パッケージ・デザイン部長
" 杓掛 勝則 味の素パッケージング(株) 包装技術センター 常務取締役 センター長(包装専士)
" 小塚 恒夫 (株)チューゲン 常務取締役(包装管理士)
" 酒井 和家 (社)日本包装技術協会 生活者包装研究室長(包装専士)
" 坂巻 千尋 凸版印刷(株) 総合研究所 生活環境研究室 室長
" 佐藤 隆一 (株)丸定 取締役 仙台営業所 所長(包装管理士)
" 鈴木 雅彦 (株)東北ウエノ 代表取締役社長(包装管理士)
" 田中 省三 パナソニック(株) 技術品質本部 設計力強化センター 参事(包装管理士)
" 内藤 信二 合同容器(株) 札幌事業部 執行役員品質保証部 部長(包装管理士)
" 西 秀樹 東罐興業(株) 紙容器販売本部 市場開発部(包装専士)
" 山田 明 大日本印刷(株) 包装事業部 企画本部 デザイン戦略部 部長

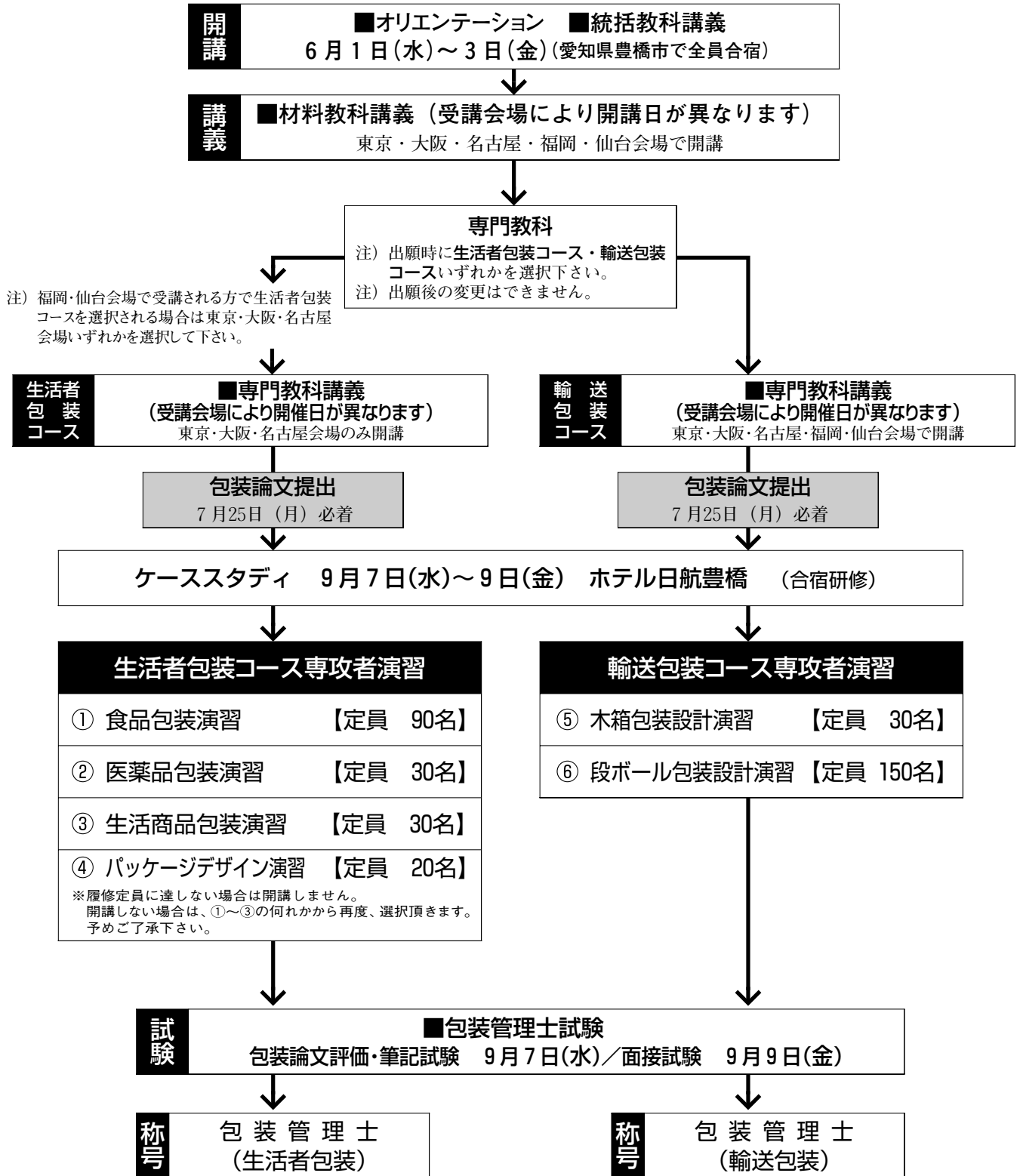
総務委員 大澤 總弘 藤永製菓(株) 情報管理部 部長 購買部参与(包装専士)
日本製菓団体連合会 安全性委員会 安全使用対策検討部会 部会長
" 佐々木敬卓 HIRO・包装設計研究所 所長(包装管理士)
東京聖栄大学 健康栄養学部 食品学科 客員研究員
" 本橋 静男 (社)日本包装技術協会 参与(包装管理士)
" 渡辺 睦 レンゴー(株) 海外部門 海外関連事業部 海外営業推進課 部長(包装管理士)

※社名・役職は依頼時のものです

● 講座進行表

本講座は下図のスケジュールで進行します。

※印についてはいずれかを選択のうえ、巻末の受講願書に必ずご記入下さい。



● 講義内容

1. 統括教科・材料教科(必修)

	講義科目	主な内容
統括教科	包装の社会的役割	包装と暮らし／包装と社会環境／世界の包装課題／包装産業の展望
	包装機械とそのシステム化	包装システムと包装工程／包装作業の種類と内容／包装ラインシステム化の留意点
	カーボンフットプリント その後の経過・今後の見通し	カーボンフットプリント制度の在り方(指針)／商品種別算定基準(PCR)策定基準
	包装に関する法律	体系とその主なポイント／法的な見方・考え方
	包装に要求される諸機能	保護機能／包装作業性機能／利便性機能／販促機能／情報機能／安全性機能
	パッケージにおけるユニバーサル・デザイン	ユニバーサル・デザインとは／機能性包装材料／環境対応包材
材料教科	紙器・紙容器	紙器とは／紙器の分類と基本形態／紙器の製造加工／製造後の保管管理
	段ボール	段ボール用原紙／段ボール／特殊段ボール／段ボール箱／段ボール包装技術
	プラスチックフィルム	プラスチックフィルムの基本的性質／製膜法／フィルムの種類／フィルム各論
	プラスチック容器	プラスチック容器の定義・種類・製造方法／プラスチック成形容器包装材の試験法
	ガラス容器	製造方法／品質／ガラスびんの今後の方向
	金属容器	生産及び使用動向／分類及び製造方法／金属材料の諸特性／再資源性

2. 専門教科

(生活者包装コース・輸送包装コースのいずれかを選択)

	講義科目	主な内容
専門教科 (生活者包装コース)	マーケティングリサーチと商品開発	定義と役割／種類／パッケージテストの意義と方法／マーケティングリサーチの意義
	パッケージデザイン技法	表示を中心としたグラフィック表現／表示のデザインとしての重要性
	印刷と包装	印刷の種類／印刷の基本技術／包装印刷の役割／CADによるデザイン企画
	食品包装	食品包装の意義と目的／食品包装設計／食品充填法／加熱殺菌／食品包装技法
	包装による食品保存と鮮度保持	食品の保存と流通／食品の変質要因／代表的な食品包装技法の比較
	包装材料の品質と安全・衛生管理	包装の安全・衛生管理とは何か／安全・衛生管理の基準／法規の概要
	医薬品包装	医薬品開発・商品化と包装／医薬品の定義と区分／包装設計／表示
	異物混入防止包装	食品への異物混入事例とその対策・方法

	講義科目	主な内容
専門教科 (輸送包装コース)	流通経路の条件	流通経路の条件が包装に与える要因／包装技術業務と流通経路の条件／振動現象
	輸出包装	定義及び特徴／用語／包装と海上保険／包装設計／燻蒸
	集合包装技法	包装設計の要件／集合包装の重要性／機能／手順／ストレッチ包装・シュリンク包装
	包装貨物及び容器の試験法	意義と種類／各試験方法の概要／国外規格
	防錆・防湿技法	防錆包装のための金属腐食および防食概論／防錆包装の概要／防湿包装を必要とする内容商品の性質・種類／防湿包装材料
	緩衝設計技法	緩衝包装の目的／手順／緩衝性能／製品の物性／緩衝包装方法／評価試験
	木箱包装設計	木材の特性／木材の試験強さ及び許容強さ／木箱包装設計
段ボール包装設計	段ボールの構造(厚さ・製造方法)／段ボール箱の包装設計(型式・手順)	

●開催内容

講座概要

主催：社団法人 日本包装技術協会 Japan Packaging Institute (JPI)

会期：平成23年6月1日(水)～9月9日(金) 開催日程は巻末を参照

会場：1. オリエンテーション・統括教科及びケーススタディ (受講生全員合宿)

ホテル日航豊橋 愛知県豊橋市藤沢町141

2. 一般講義

材料教科：東京／大阪／名古屋／福岡／仙台 各指定会場

専門教科：

〔生活者包装コース〕 東京／大阪／名古屋 各指定会場

〔輸送包装コース〕 東京／大阪／名古屋／福岡／仙台 各指定会場

備考：1. 本講座は①オリエンテーション・統括教科 ②材料教科 ③専門教科(生活者包装コース・輸送包装コースのいずれかを選択) ④ケーススタディに分かれています。

2. オリエンテーション・統括教科・ケーススタディは全受講生合宿により、愛知県豊橋市『ホテル日航豊橋』で開催します。詳細はP. 6～7をご参照下さい。

3. 材料教科は東京・大阪・名古屋・福岡・仙台の各会場で開催します。詳細はP. 8～14をご参照下さい。

4. 専門教科は生活者包装コースもしくは輸送包装コースのいずれかを申し込み時に選択頂きます。なお、生活者包装コースは東京・大阪・名古屋会場のみ開催です。輸送包装コースの開催会場は東京・大阪・名古屋・福岡・仙台の各会場です。詳細はP. 8～14をご参照下さい。

5. ケーススタディは、生活者包装コース専攻の場合①食品包装演習(定員90名)、②医薬品包装演習(定員30名)、③生活商品包装演習(定員30名)、④パッケージデザイン演習(定員20名)、輸送包装コース専攻の場合 ⑤木箱包装設計演習(定員30名)、⑥段ボール包装設計演習(定員150名)から1つを申し込み時に選択頂きます。

募集要領

募集期間：平成23年2月14日(月)～4月8日(金)(受講希望会場別受付)

*但し受講を希望される会場が上記期間内に下記定員に達した場合は締切らせて頂きます。

募集定員：350名

募集定員	東京	大阪	名古屋	福岡	仙台
	167名	68名	65名	30名	20名

受講資格：①高校卒業以上の基礎学力を有する22才以上の者。

②包装関連業務に4年以上の経験と所属事業所(代表者または上司)の推薦がある者。

・但し、研修委員会が特に認めた場合はこの限りではない。

申込方法：巻末の受講願書に必要項目を全て記入し、受講者の名刺一枚を同封の上、受講希望会場事務局へ郵送下さい(P.5参照)。

受講料：法人会員・個人会員一名 300,300円(消費税込み)

一般一名 493,500円(消費税込み)

○受講料に含まれるもの：テキスト・資料・オリエンテーション(2泊3日)及びケーススタディ(2泊3日)を受講中の宿泊費

○受講料に含まれないもの：6月1日(水)の昼食及び9月9日(金)の昼食

受講にかかる交通費、オリエンテーション及びケーススタディ受講中以外の宿泊費、個人的飲食物及び使用料金等

申込受付：書類審査の上、関係書類及び受講請求書をお送りします。

◆受講願書記入にあたって

1. 本講座は材料教科(5会場開催)の講義が終了すると、専攻頂くコースによりカリキュラムが変わります。生活者包装コース(東京・大阪・名古屋会場のみ開催)あるいは輸送包装コース(5会場開催)のいずれかを選択下さい。
2. ケーススタディでは、生活者包装コースを専攻の方は①食品包装演習、②医薬品包装演習、③生活商品包装演習、④パッケージデザイン演習。輸送包装コースを専攻の方は⑤木箱包装設計演習、⑥段ボール包装設計演習に分かれて演習を行いますので、受講願書に希望する演習1つを選び○で囲んで下さい。
3. 受講願書には、必ず顔写真をお貼り下さい。なお、受講願書送付時には受講希望者の名刺を1枚必ず添付下さい(添付されていない場合には受付できませんのでご注意下さい)。
4. 本講座の受講には、所属事業所(代表者)、または上司の推薦が必要となりますので必ずご記入下さい。なお、ご記入がない場合は、受付できませんのでご注意下さい。

合格後の称号及び資格

1. 【包装管理士】(DEGREE OF J.P.I. PACKAGING CONSULTANT) の称号授与
「生活者包装」または「輸送包装」
包装論文、筆記試験、面接試験結果等により研修委員会で決定し授与します。
2. 包装管理士有資格者は日本包装管理士会に入会できます（別途有料）。

募集要領

1. 開講中のお呼び出しは、原則として致しません。
2. 包装管理士試験の合否結果は推薦者に書面にて通知致します。（9月16日(金)通知書送付予定）
3. 諸事情により、講師、会場等プログラムの一部を変更する場合があります。
4. 受講者以外にはテキストその他資料は配布しません。
5. 受講のキャンセルについて

諸事情により受講をキャンセルする場合は、書面にて各会場事務局へご連絡下さい。

尚、その際下記によりキャンセル料を申し受けますので予めご了承下さい。

①出願受付期間内に受講を取り止めた場合

受講料は全額返金します。（振込み手数料は御社負担となります）

②出願期間後に受講を取り止めた場合

受講料の一切を返金しません。未入金の場合には全額をキャンセル料として頂きます。

※本講座は「雇用・能力開発機構」の定める【キャリア形成促進助成金】の対象として認められる場合があります。詳細は直接、「雇用・能力開発機構」にお問合せ下さい。

また、会期は13日間ですが、最終日（9月9日）の面接試験は助成金の対象外となります。

○お問合せ・申込先（受講希望会場別に受付いたします。下記事務局に願書並びに名刺1枚を郵送下さい。）

- | | | |
|--------|--|---|
| *東京会場 | 社団法人 日本包装技術協会 関東支部 包装管理士講座係〔小籠〕
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階 | TEL. (03) 3543-1189 FAX. (03) 3543-8970 |
| *大阪会場 | 社団法人 日本包装技術協会 関西支部 包装管理士講座係〔多林〕
〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル28階（関西生産性本部内） | TEL. (06) 6444-6473 FAX. (06) 6444-6450 |
| *名古屋会場 | 社団法人 日本包装技術協会 中部支部 包装管理士講座係〔野口・長田〕
〒450-0003 名古屋市中村区名駅南4-12-17 日通ビル2階 | TEL. (052) 563-7110 FAX. (052) 563-7123 |
| *福岡会場 | 社団法人 日本包装技術協会 西日本支部 包装管理士講座係〔森永〕
〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-1 日通ビル5階 | TEL. (092) 272-5632 FAX. (092) 272-5635 |
| *仙台会場 | 社団法人 日本包装技術協会 東北支部 包装管理士講座係〔松原〕
〒980-0014 仙台市青葉区本町2-16-12 仙台商工会議所会館7階（東北生産性本部内） | TEL. (022) 261-0411 FAX. (022) 261-1474 |

●合宿研修

1. オリエンテーション・統括教科（全受講生・合宿）

6月1日(水)～3日(金) ホテル日航豊橋 6月1日(水)12:00 受付開始

日	時	教科	講師企業・団体
6月1日(水)	13:00～14:30	開講式・オリエンテーション 包装論文作成の留意点 包装の社会的役割	日本包装管理士会 日本包装コンサルタント協会 野田技術士事務所 研修委員
	14:40～15:10 15:20～16:40		
6月2日(木)	17:00～18:20	グループミーティング(I)	ベスパック(株) みずほ情報総研(株) 東罐興業(株)
	18:30～19:30	受講生交流会	
	8:30～11:00 11:20～12:40 13:50～15:20	グループミーティング(II) 包装機械とそのシステム化 特別講演 カーボンフットプリント その後の経過・今後の見通し	
6月3日(金)	15:30～17:20	包装に関する法律	(株)トッパンパッケージングサービス 大日本印刷(株)
	8:30～10:00 10:10～11:40	包装に要求される諸機能 パッケージにおける ユニバーサル・デザイン	

2. 筆記試験（全受講生） 9月7日(水) 10:20～12:00 ホテル日航豊橋

日	時	教科
9月7日(水)	10:20～12:00	筆記試験（記述式・選択式）

3. ケーススタディ（全受講生・合宿） 9月7日(水)～8日(木) ホテル日航豊橋

*受講申込時に下記①②③④⑤⑥から選択

コース	教科	日	時	講師企業・団体
生活者包装コース	①食品包装演習 (演習成果の発表・検討)	9月7日(水)	13:00～18:00	牧野技術士事務所 HIRO・包装設計研究所 東京聖栄大学
		9月8日(木)	8:30～18:00	
	教科	日	時	講師企業・団体
	②医薬品包装演習 (演習成果の発表・検討)	9月7日(水)	13:00～18:00	エーザイ(株)
		9月8日(木)	8:30～18:00	武州製薬(株)
教科	日	時	講師企業・団体	
③生活商品包装演習 (演習成果の発表・検討)	9月7日(水)	13:00～18:00	(株)寺島デザイン研究所	
	9月8日(木)	8:30～18:00		
教科	日	時	講師企業・団体	
④パッケージデザイン演習 (演習成果の発表・検討)	9月7日(水)	13:00～18:00	依頼中	
	9月8日(木)	8:30～18:00		

コース	教 科	日 時	講師企業・団体
輸 送 包 装 コ ー ス	⑤木箱包装設計演習 (演習成果の発表・検討)	9月7日(水) 13:00~18:00 9月8日(木) 8:30~18:00	岡野プランニング 名港陸運(株)
	⑥段ボール包装設計演習 (演習成果の発表・検討)	9月7日(水) 13:00~18:00	福野段ボール工業(株) ソニーイーエムシーエス(株) 日本包装管理士会 王子チヨダコンテナ(株) 王子チヨダコンテナ(株)
		9月8日(木) 8:30~18:00	レンゴー(株) (株)クレストック ダイナパック(株) レンゴー(株)

4. 面接試験 9月9日(金) ホテル日航豊橋

日 時	教 科
9月9日(金) 8:00~13:00	面接試験



1. 東京会場（定員167名）

(1) 材料教科 6月21日(火)～23日(木) UDX

日 時	教 科	講師企業・団体
6月21日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	紙器・紙容器 段ボール	凸版印刷(株) 王子チヨダコンテナ(株)
6月22日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチック容器 プラスチックフィルム	東洋製罐(株) ニッポーパック(株)
6月23日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	ガラス容器 金属容器	石塚硝子(株) 東洋製罐(株)

(2) 専門教科（生活者包装コース）7月12日(火)～7月15日(金) アイビーホール 青学会館

日 時	教 科	講師企業・団体
7月12日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	マーケティングリサーチと商品開発 パッケージデザイン技法	(株)東急エージェンシー 大日本印刷(株)
7月13日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	印刷と包装 食品包装	軟包装衛生協議会 味の素パッケージング(株)
7月14日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装による食品保存と鮮度保持 包装材料の品質と安全・衛生管理	松本技術士事務所 東罐興業(株)
7月15日(金) 9:30～12:30 13:30～15:30	医薬品包装 異物混入防止包装	武州製薬(株) 日本生活協同組合連合会 日本獣医生命科学大学

(3) 専門教科(輸送包装コース) 7月5日(火)～8日(金) アイビーホール青学会館

日 時	教 科	講師企業・団体
7月5日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	流通経路の条件 輸出包装	(株)日通総合研究所 (株)日通総合研究所 アイロップ(株)
7月6日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	集合包装技法 防錆・防湿技法	三菱電機(株) 大阪府立産業技術総合研究所 金属表面処理系
7月7日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装貨物及び容器の試験法 緩衝設計技法	富士フイルム(株) ソニーイーエムシーエス(株) ソニーイーエムシーエス(株)
7月8日(金) 9:30～11:30 12:30～16:30	木箱包装設計 段ボール包装設計	谷口運送(株) レンゴー(株)

2. 大阪会場 (定員68名)

(1) 材料教科 6月21日(火)～23日(木) 中之島センタービル31階 NCBスカイルーム

日 時	教 科	講師企業・団体
6月21日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	段ボール 紙器・紙容器	レンゴー(株) 大日本印刷(株)
6月22日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチックフィルム プラスチック容器	ユニチカ(株) 大阪市立工業研究所
6月23日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	ガラス容器 金属容器	日本山村硝子(株) 東洋製罐(株)

(2) 専門教科 (生活者包装コース) 7月5日(火)～8日(金) 中之島センタービル31階 NCBスカイルーム

日 時	教 科	講師企業・団体
7月5日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	パッケージデザイン技法 マーケティングリサーチと商品開発	凸版印刷(株) 商売道
7月6日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装による食品保存と鮮度保持 印刷と包装	江崎グリコ(株) 凸版印刷(株) 生活環境製造事業部
7月7日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	食品包装 包装材料の品質と安全・衛生管理	東洋食品工業短期大学 東洋紡績(株)
7月8日(金) 9:30～12:30 13:30～15:30	医薬品包装 異物混入防止包装	塩野義製薬(株) イカリ消毒(株)

(3) 専門教科 (輸送包装コース) 7月12日(火)～14日(木) 中之島センタービル31階 NCBスカイルーム
7月15日(金) 大阪府立産業技術総合研究所

日 時	教 科	講師企業・団体
7月12日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	流通経路の条件 輸出包装	パナソニック(株) アイロップ(株)
7月13日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	集合包装技法 防錆・防湿技法	アイロップ(株) 大阪府立産業技術総合研究所
7月14日(木) 9:30～11:15 11:30～16:30	木箱包装設計 段ボール包装設計	日通商事(株) レンゴー(株)
7月15日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装貨物及び容器の試験法 緩衝設計技法	大阪府立産業技術総合研究所 大阪府立産業技術総合研究所

3. 名古屋会場（定員65名）

(1) 材料教科 6月22日(水)～24日(金) 愛知県産業労働センター11階 1103会議室

日 時	教 科	講師企業・団体
6月22日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	紙器・紙容器 段ボール	凸版印刷(株) ダイナパック(株)
6月23日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチック容器 プラスチックフィルム	リスパック(株) アイセロ化学(株)
6月24日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	ガラス容器 金属容器	石塚硝子(株) 東洋製罐(株)

(2) 専門教科（生活者包装コース） 7月5日(火)～8日(金) 愛知県産業労働センター 9階 908会議室

日 時	教 科	講師企業・団体
7月5日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	マーケティングリサーチと商品開発 パッケージデザイン技法	(株)博報堂 サンライ卜(株)
7月6日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	印刷と包装 医薬品包装	笹徳印刷(株) エーザイ(株)
7月7日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装材料の品質と安全・衛生管理 食品包装	フタムラ化学(株) (株)ミツカンサンミ
7月8日(金) 9:30～12:30 13:30～15:30	包装による食品保存と鮮度保持 異物混入防止包装	愛知県産業技術研究所 日本生活協同組合連合会 日本獣医生命科学大学

(3) 専門教科（輸送包装コース）

7月12日(火)～7月15日(金) 愛知県産業労働センター9階 903会議室 7月15日(金)愛知県技術開発交流センター 交流会議室

日 時	教 科	講師企業・団体
7月12日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	流通経路の条件 輸出包装	トヨタ自動車(株) 名港海運(株)
7月13日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	集合包装技法 防錆・防湿技法	(株)デンソー 名古屋工業研究所
7月14日(木) 9:30～11:30 12:30～16:30	木箱包装設計 段ボール包装設計	NGKロジスティクス(株) 中津川包装工業(株)
7月15日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	緩衝設計技法 包装貨物及び容器の試験法	(株)チューゲン 愛知県産業技術研究所



4. 福岡会場（定員30名）

(1) 材料教科 6月22日(水)～24日(金) 日本通運(株)福岡支店 会議室

日 時	教 科	講師企業・団体
6月22日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチックフィルム プラスチック容器	丸東産業(株) 東洋製罐(株)
6月23日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	紙器・紙容器 段ボール	凸版印刷(株) レンゴー(株)
6月24日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	金属容器 ガラス容器	東洋製罐(株) 日本山村硝子(株)

(2) 専門教科（輸送包装コース）7月5日(火)～8日(金) 日本通運(株)福岡支店 会議室

日 時	教 科	講師企業・団体
7月5日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	輸出包装 集合包装技法	(社)日本包装技術協会 (社)日本包装技術協会
7月6日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	流通経路の条件 段ボール包装設計	日本経済大学 王子チヨダコンテナ(株)
7月7日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	木箱包装設計 防錆・防湿技法	日本通運(株) (有)腐食・防食技術研究所
7月8日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	緩衝設計技法 包装貨物及び容器の試験法	パナソニック システムネットワークス(株) (社)日本包装技術協会

5. 仙台会場（定員20名）

(1) 材料教科 6月22日(水)～24日(金) 仙台商工会議所会館4階 会議室

日 時	教 科	講師企業・団体
6月22日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	段ボール プラスチックフィルム	日本包装管理士会 日本包装管理士会
6月23日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	金属容器 ガラス容器	東洋製罐(株) 東北工業大学
6月24日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	紙器・紙容器 プラスチック容器	(株)テクノリンクス (株)テクノリンクス

(2) 専門教科（輸送包装コース） 7月4日(月)～5日(火)／仙台商工会議所会館4階会議室・7月19日(火)～20日(水)／7階会議室

日 時	教 科	講師企業・団体
7月4日(月) 9:30～12:30 13:30～16:30	流通経路の条件 集合包装技法	(株)日通総合研究所 (株)日通総合研究所 (社)日本包装技術協会
7月5日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	輸出包装 防錆・防湿技法	三陸運輸(株) 東北工業大学
7月19日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装貨物及び容器の試験法 緩衝設計技法	富士フィルム(株) (株)東北ウエノ
7月20日(水) 9:30～13:30 14:30～16:30	段ボール包装設計 木箱包装設計	日本包装管理士会 東北小簀(株)

日程及び会場一覧

合宿研修	開催日	会場・所在地	TEL
オリエンテーション 統括教科	6月1日(水)～6月3日(金)	ホテル日航豊橋 愛知県豊橋市藤沢町141	0532-48-3131

スクーリング	開催日	会場・所在地	TEL
東京会場 材料教科 専門教科	6月21日(火)～6月23日(木)	UDX 東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX南ウイング6階	03-3254-8421
	生活者包装 7月12日(火)～7月15日(金)	アイビーホール青学会館 東京都渋谷区渋谷4-4-25	03-3409-8181
	輸送包装 7月5日(火)～7月8日(金)	〃	〃
大阪会場 材料教科 専門教科	6月21日(火)～6月23日(木)	中之島センタービル31階NCBスカイルーム 大阪市北区中之島6-2-27	06-6444-6473
	生活者包装 7月5日(火)～7月8日(金)	〃	〃
	輸送包装 7月12日(火)～7月14日(木)	〃	〃
	7月15日(金)	大阪府立産業技術総合研究所 和泉市あゆみ野2-7-1	0725-51-2505
名古屋会場 材料教科 専門教科	6月22日(水)～6月24日(金)	愛知県産業労働センター 11階 1103会議室 名古屋市中村区名駅4-4-38	052-571-6131
	生活者包装 7月5日(火)～7月8日(金)	愛知県産業労働センター 9階 908会議室 名古屋市中村区名駅4-4-38	052-571-6131
	輸送包装 7月12日(火)～7月14日(木)	愛知県産業労働センター 9階 903会議室 名古屋市中村区名駅4-4-38	052-571-6131
	7月15日(金)	愛知県技術開発交流センター交流会議室 刈谷市恩田町1-157-1	0566-24-1841
福岡会場 材料教科 専門教科	6月22日(水)～6月24日(金)	日本通運(株)福岡支店会議室 福岡市博多区下呉服町1-1	092-272-5632
	輸送包装 7月5日(火)～7月8日(金)	〃	〃
仙台会場 材料教科 専門教科	6月22日(水)～6月24日(金)	仙台商工会議所会館4階 会議室 仙台市青葉区本町2-16-12	022-265-8181
	輸送包装 7月4日(月)～7月5日(火)	〃 4階 〃	〃
	7月19日(火)～7月20日(水)	〃 7階 〃	〃

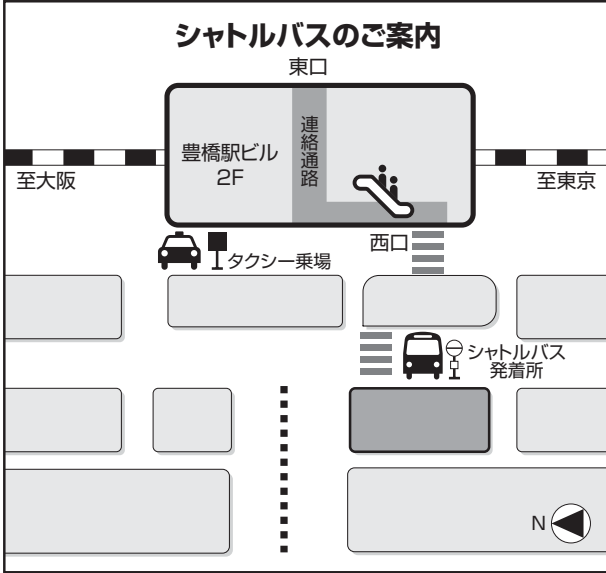
合宿研修	開催日	会場・所在地	TEL
筆記試験	9月7日(水)	ホテル日航豊橋 愛知県豊橋市藤沢町141	0532-48-3131
ケーススタディ	9月7日(水)～9月8日(木)	〃	〃
面接試験	9月9日(金)	〃	〃

項目	開催日	会場・所在地
合格証書授与式	10月中旬～11月上旬	各会場毎 合格発表時に通知

■ 色は全員合宿、材料科目及び専門科目は受講会場の部分だけご参照下さい。

オリエンテーション・統括教科およびケーススタディ会場案内図

豊橋駅周辺案内図



ホテル日航豊橋案内図



メモ

--	--	--	--

第46期 包装管理士講座願書(平成23年度)

法	個	般			
---	---	---	--	--	--

社団法人 日本包装技術協会 御中 ※受講者の名刺を1枚同封の上本紙を郵送下さい。(FAX不可)

※教科及び会場欄について
1 材料教科 希望する受講会場を○で囲んで下さい。
2 専門教科 生活者包装コースか輸送包装コースのいずれかを選択し、希望する受講会場を○で囲んで下さい。
3 ケーススタディ (福岡・仙台の方で、生活者包装コースを希望される方は、東京・大阪・名古屋会場のいずれかを選択下さい。)
生活者包装コース専攻の場合は①②③④から、輸送包装コース専攻の場合は⑤⑥から、希望する演習1つを○で囲んで下さい。

平成23年 月 日		事務局欄		
下記の通り第46期包装管理士講座に出願します。				
ふりがな				
氏名		男・女	顔写真貼付 (3.5×4.5cm)	
生年月日		19 年 月 日 (満 歳)	22歳未満不可	
会社名				
所属・役職				
所在地(〒)		(-)	TEL. ()	FAX. ()
職務経歴	最終学校名	年 卒・中退		
	年 月	入社		
	年 月			
	年 月			
包装経年数	年 月	4年未満不可	宿泊部屋アンケート ①喫煙ルーム希望 ②禁煙ルーム希望 ③事務局一任	
専攻(○で囲んで下さい)	1.材料教科	東京会場・大阪会場・名古屋会場・福岡会場・仙台会場		
	2.専門教科	生活者包装コース	東京会場・大阪会場・名古屋会場	
		輸送包装コース	東京会場・大阪会場・名古屋会場・福岡会場・仙台会場	
3.ケーススタディ	生活者包装コース	①食品包装演習	②医薬品包装演習	
	輸送包装コース	③生活商品包装演習	④パッケージデザイン演習	
			⑤木箱包装設計演習 ⑥段ボール包装設計演習	

推薦書

社団法人 日本包装技術協会 御中				
本受講願に記載の者は、記載内容に相違ない事を確認し、第46期包装管理士講座の受講適格者であることを認め推薦致します。				
推薦者名		印	TEL. ()	FAX. ()
所属・役職名				
会社名				
所在地(〒)		(-)		

注) 枠内の必要事項を楷書ではっきりご記入下さい。

【合宿研修について】

6月1日(水)～3日(金)・9月7日(水)～9日(金)にホテル日航豊橋において開催される「オリエンテーション・統括教科」ならびに「ケーススタディ」は、全受講生による合宿研修です。(2名～3名一部屋)なお、専攻コース、出願会場により事務局にて合宿中の部屋割を行います。(予めご了承下さい)

--	--	--	--

社団法人 日本包装技術協会の事業案内

〔設立の目的〕

社団法人 日本包装技術協会は、昭和38年3月14日、包装技術等の向上改善を通じて生産・流通および消費の合理化を図り、もってわが国経済の発展に寄与することを目的として設立されました。（会員数1,200社）

〔協会の主な事業〕

目的を達成させるため、下記の事業を行っています。

- ◆包装に関する調査・研究
- ◆包装に関する規格の作成・制定およびその推進
- ◆包装に関する試験、技術、デザインの開発および指導・相談とその普及
- ◆内外関係機関との連絡提携
- ◆包装人材の育成並びにその推進
- ◆包装啓発活動およびその推進
- ◆その他本会の目的を達成するために必要な事業

●入会手続

入会申込書に諸事項を記入のうえ、お申込みいただくことにより入会が認められます。入会には、特に資格その他の制限はありません。

	法人会員	個人会員
入会金	10,000円	5,000円
年会費(一口)	100,000円	40,000円

1. 会員サービス活動

- 月例研究会・企業見学会
- 包装管理士講座
- 包装アカデミー
- 各種セミナー
- 月刊機関誌「包装技術」の発行
- 技術相談・コンサルティング
- 各種情報サービスと各種出版
- 各種包装懇話会

2. 経験交流

- 世界包装機構(WPO)、アジア包装連盟(APF)等との連携
- 海外包装専門視察団の派遣
- 海外包装技術研修および視察団の受入実施
- 全日本包装技術研究大会
- 木下賞
- 日本パッケージングコンテスト
- グッドパッケージング展
- 東京国際包装展(東京パック)
- 暮らしの包装商品展

3. 調査・研究(JPI包装技術研究所)

- 包装標準化の推進
- JIS・ISO等各種規格の原案作成
- 海外における包装事情調査と技術協力
- 内外包装産業統計の調査
- 包装の省資源・省エネルギーの調査・研究
- 生活者包装設計のための調査・研究
- 包装関係文献資料の収集整理

社団法人 日本包装技術協会

本部 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1
関東支部 東劇ビル10階
TEL.03(3543)1189 FAX.03(3543)8970

関西支部 〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27
中之島センタービル28階〔関西生産性本部内〕
TEL.06(6444)6473 FAX.06(6444)6450

中部支部 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南4-12-17
日通ビル2階
TEL.052(563)7110 FAX.052(563)7123

西日本支部 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-1
日通ビル5階
TEL.092(272)5632 FAX.092(272)5635

東北支部 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-16-12
仙台商工会議所会館7階〔東北生産性本部内〕
TEL.022(261)0411 FAX.022(261)1474

北海道支部 〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目
北海道経済センタービル〔北海道生産性本部内〕
TEL.011(241)8591 FAX.011(241)3898

【個人情報について】 記載頂きました個人情報は「包装管理士講座」の事業運営に際して、参加者名簿等の資料を作成し、講師、参加者等、関係者へ配布致します。その他、当会が主催・実施する各事業のご案内のために利用させていただきます。また、情報は日本包装技術協会と日本包装管理士会で共有させていただきます。また、法令に基づく場合を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。